



平成30年4月20日

各位

上場会社名 新内外綿株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員 長門 秀高
 (コード番号 3125)
 問合せ先責任者 業務部長 石田 仁紀
 (TEL 06-4705-3781)

平成30年3月期 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月20日に公表した業績予想及び平成30年2月2日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年3月26日～平成30年3月25日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	30	30	18	9.20
今回修正予想(B)	4,950	△26	△23	△24	△12.27
増減額(B-A)	△50	△56	△53	△42	
増減率(%)	△1.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	5,944	174	179	90	46.14

※当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、当社グループ紡績部門において、主力の空糸の荷動きの悪さが継続し、販売が想定を大きく下回りました。タイにおける販売子会社も日本向け輸出販売が低迷したことに加え、為替要因(パーツ高の影響)もあり苦戦しました。

また、テキスタイル・製品部門におきましても、ニット分野で輸出は好調であったものの、紡績部門同様に国内向け販売が大きく落ち込みました。

利益面におきましては、売上高の減収による影響のみならず、各部門においてコストアップ等による売上総利益率の低下も重なり、販売費及び一般管理費の一部圧縮はあるものの、予想を下回る見込みであります。

この結果を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について通期連結業績予想を修正いたします。

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢、市場動向に関わるリスクや不確定要因等により変動する可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年2月2日発表)	—	—	—	25.00	25.00
今回修正予想	—	—	—	20.00	20.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	0.00	—	2.50	2.50

※当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

修正の理由

平成30年3月期の期末配当予想につきましては、上記通期連結業績予想の修正等を踏まえ、誠に遺憾ながら、前回予想から5円減配して1株当たり20.00円に修正させていただきます。

以上